

物価高騰対応家計応援金に係る  
配偶者等からの暴力等を理由に避難している旨の申出書

(宛先) 鈴鹿市長

私は、以下の事由に該当することを申し出ます。

配偶者やその他親族からの暴力等を理由に避難していることに関連して受けている措置等の種類	1. 裁判所から保護命令を受けている。 2. 女性相談支援センターへ相談している。 3. 住民基本台帳の閲覧制限等の支援措置を受けている。 4. その他( )
---	--

該当する番号に○をつけてください。

●申出は下記の方が行うことができます。

- ① 基準日(令和8年2月1日)以前に発生した配偶者等からの暴力等を理由に避難しているが、事情により基準日の時点で住民票を移していない方。
- ② 基準日(令和8年2月1日)の翌日以降に発生した配偶者等からの暴力等を理由に避難しているが、事情により基準日の時点で住民票を移していない方。

※1 上記のいずれかに該当する場合、それらを証明できる資料を添付してください。  
証明できる資料がない場合には、別添「DV等被害申出受理確認書」を添付してください。  
上記3については、鈴鹿市戸籍住民課に該当の有無を確認するため、資料の添付は必要ありません。

※2 「4. その他」には、女性相談支援センター以外の配偶者暴力対応機関(配偶者暴力相談支援センター、福祉事務所及び市町村における配偶者暴力相談支援担当部署)や、行政機関や関係機関と連携してDV被害者支援を行っている民間支援団体(婦人保護事業委託団体、地域DV協議会参加団体、補助金等交付団体)等の支援を受けている団体名を明記し、「○○(団体名)による支援」と記載してください。  
また、別添「DV等被害申出受理確認書」を添付してください。

令和 年 月 日

※必須

現在の居所

※居住地に住んでいることが証明できる資料のコピー(公共料金の宛名部分等)を添付してください。

※現在の居所と相違する場合に記入。

住民登録地

申出者氏名

申出者連絡先

( )